

## 受験講習 全27回 162時間

毎週土曜日、6時間の受験対策

兵庫県公立入試“傾向と対策”を解説します！

※Zoom再配信サービス→日曜 13:30~16:30

### ◎ 2学期実力テスト 結果分析

〔永井オーナー〕

○ いくせい塾の41周年と新規募集の判断

〔清水館長〕

○ 現場の声

中3 2学期こそ、真の勝負時！

中2 計画性を確立し、自分を乗り越える

中1 2学期実力テスト分析より 他

○ 症例検討 中2生

理系科目の苦手意識が強かったが、  
徐々に克服し始めた症例

○ 学力アップ memo・今月の名言

〔神吉事務長〕

○ 兵庫県入試 2022 年度理科『筋肉の働きと力』

○ 新作教材 9月は、10単元！ 他

いいよいよ秋、受験業界では「夏に基礎を鍛えた人は秋に実る、そして冬を制す。」というフレーズをよく使います。夏期講習では多くの塾生が基礎を鍛えました。実りの秋はこれからです。夏に学んだ基礎の鍛錬を継続しながら、実践演習も徐々に増やしていく時期です。具体的な達成目標を明確に、学習計画と一緒に作成します。毎月の学校テスト結果（順位）に一喜一憂しがちですが、**ぶれずに自分を信じて第一志望校合格まで、淡々と実践できる強さとイメージ**を大切にサポートします。成功に導くコーチング・周囲の関りも大きな役割を果たします。3項目に整理しました。ご家庭でも試して頂くと、親子ともに成長のきっかけになるかもしれません。

1. よく聞く！

「どうしたの？」「どうしたい？」「なぜ？」

2. いつもポジティブな態度を貫く

できると信じ、長所を武器にする

3. 目標達成に向け、対等な目線で寄り添う

上から「~させる」ではなく、共に歩む

(塾長 清水)



## 達成テスト

中3 『相似』 11/5(土)

『関係代名詞』 11/12(土)

中2 『三角形』『比較』

10/26(水)~31(月)

中1 『比例』『現在進行形』

10/26(水)~31(月)

前川巧充先生のコメント  
姫路独協大学 医療保健学部  
作業療法学科 二年

十月に入り気温の変化が大きくなりましたが体調管理はしっかりできていますか。夏休みが終わり一ヶ月か経ちました。夏休みの間に自分の苦手だった部分や弱点の克服をすることはできましたか。前年度で理解できていなかった部分や、一学期でわからなかった部分の復習はとても大切になります。普段の生活の中では学校の勉強と塾の勉強、部活動があり、ともに復習の時間を取ることが難しいと思います。だからといってわからないままにするテストで落としてしまったり、次の学年に上がったときに困ってしまったりすることもあります。この夏休みでできなかった復習は二学期に出てくる苦手と共に、隙間時間を見つけて復習、克服できるように頑張ってください。長期休暇を利用して苦手克服しなくても、わからない問題が出てきたら、その都度塾スタッフに気兼ねなく質問して下さい。

## 中間テスト対策

過去問模試 10/12(水)~14(金)

基礎復習 8(土)~10(月)

SS 解説 14(金)~15(土)

自習棟 O.S. 12(水)~15(土)

(注意) お迎えご苦労様です！

・安全のため、**出口すぐ前は駐車しない**で下さい

・**エンジンを切ってお待ち**下さい

・**停車・発車時のエンジン音へのご配慮**もお願いします



いくせい塾すぐ前(西)の道は通学路につき pm1:00~4:00 は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい！

Tel.079-431-5777 E-mail ; ikusei-j@carol.ocn.ne.jp

## 2 学期実力テスト 結果分析



◎ 5 科目平均点以上割合 **☆いくせい塾の目標：全塾生の達成**  
中 2 生；前回より 14% UP しました！

中学部	1 学期実力	1 学期中間	1 学期期末	2 学期実力
3 年	76%	76%	76%	71%
2 年	71%	71%	57%	71% ↑
1 年	-	57%	57%	50%

◎ 5 科目平均点比較 (塾平均 - 学校平均)

中 1 生；毎回 1 教科ずつテスト調べの方法を学んでいます

中学部	1 学期実力	1 学期中間	1 学期期末	2 学期実力
3 年	+69.5 点	+68.8 点	+66.6 点	+68.9 点 ↑
2 年	+16.8 点	+23.9 点	+16.3 点	+26.9 点 ↑
1 年	-	+13.7 点	+10.6 点	+8.6 点

◎ 5 科目学校順位 [上位 1/3 割合]

**真の実力には、学習時間の壁をクリアしなければなりません！**

中学部	1 学期実力	1 学期中間	1 学期期末	2 学期実力
3 年	59%	59%	53%	53%
2 年	43%	29%	43%	57% ↑
1 年	-	43%	43%	25%

### ☆中 3 戦略トレーニングが重要となる

例年、2 学期実力テストより、数学は平均点に吸収される塾生が増えていました。

対象は中上位層の真面目なタイプです。原因は、高得点を目指して受験して、難問を見たときにパニックを起こして、解ける問題でもミスをしてしまうパターンです。

+15 点以上を目指すには、“**戦術**” 訓練を本番で表現することが必須となっていきます。

天賦の才を開花させる  
自己責任・自己管理、そして自己実現をサポートする

## ☆学年別・教科別の考察

中3	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+15.1点	+14.3点	+10.0点	+15.9点	+14.4点
平均点以上	82%	65%	76%	94%	76%

### 〔全体〕塾平均点－学校平均点

夏期講習で基礎力はつけたと思われますが、実践の応用力まで到達していないと考えます。**2学期以降に実践問題を数多く解いていく学習が必要**となります。

### 〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

基礎的な知識の習得は、普段から十分にしておくことが重要と考えます。本番でミスを少なくするために、平素より実戦形式の緊張感を持った学習姿勢が重要です。

中2	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+4.4点	+8.6点	-0.2点	+12.0点	+3.1点
平均点以上	71%	71%	57%	86%	71%

### 〔全体〕塾平均点－学校平均点

国語で得点が低いです。5教科で得点を上げるためには、普段の授業で必要な基礎知識を整理し、テスト前は効率よく全体を復習できる状態に仕上げておくことが重要です。計画的に整理する習慣をつけてもらいたいと思います。

### 〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

平均点以上を達成するためにも、基本の取りこぼしを減らすことが重要です。2学期以降は、英語・数学共に内容が難しくなってきます。普段の授業で基本事項の理解を徹底して、テスト前には実践問題のトレーニングが必要になってきます。

中1	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+4.5点	+11.6点	-4.3点	-7.2点	+5.7点
平均点以上	63%	88%	38%	38%	75%

### 〔全体〕塾平均点－学校平均点

前回の結果に油断した人、逆に奮起して夏休みに頑張った人。モチベーションによって、結果は大きく変わっていく時期です。数学をもとに学習方法を学んでいる段階です。どのような勉強方法をしていけば結果につながるか、試したことは毎回反省して次に活かす時間のあるときに、テスト調べの方法を確立していきましょう。

### 〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

対策指導を1教科ずつ進めています。

理科と社会は、2学期定期テストのテスト調べで、勉強方法をしっかり確認してもらいたいと思います。

# いくせい塾の4 1周年と新規募集の判断

## —清水塾長体制は、囑託として依頼・承諾で延長となります—

お気づきの方も多いと思いますが、塾の近隣は、売り家・建売になっております。

私の子供時代は、近隣の付き合いというものがあり、特におばさん世代とはよく話をし、名前と呼ばれていたものです。その世代も80代以上となり、施設に入所されたりお亡くなりになられたりとの状況です。我々世代も子育てを就業地域で済ませて、そのまま居住を続けられています。

世代が代わった結果が、売り家となり新たな住民が来られる機会にもなっています。

隣のおばさんからは、「家を買ってもらって、老人施設に使用してもらえないか」と言われていましたが… 私自身、現在の勤務するクリニックで350名の担当患者さんがあり、内科医も不足していない東神吉で、要望もなく開業する考えは起こりませんでした。

**人と人のつながりが、農業の崩壊と就職による転居（国策）により希薄になっています。**

塾送迎の停車も、新たな住人になれる方が、理解・辛抱？をして下さるか心配になることもあります。

清水塾長体制での塾生数は、現在中3：17名、中2：7名、中1：8名です。

昨年の卒業生は9名ですので、**10名を割り込む状況が大半**となってきました。塾生確保を目指して、清水塾長体制で進学塾として12年前に講義棟を新築しました。コロナ禍もありますが、運営困難な状況であることは数字が証明しております。現中1生が卒業するまでは、清水塾長体制で継続することを確認しております。

**新中1生の募集に関しましては、1月遅れとなりますが11月号で発表をさせていただきます。**

（自習棟使用者の保護者から、複数名の希望を塾長より聞いております）。

**能力の高い、まじめで勤勉な塾生が結果を出すことを証明してくれています。**

TOP2名は、すでに15歳で現役国公立大学合格の学力に達しています。

その次のグループは、5名います。その塾生たちを、「せっくなのでレベルアップしてあげたらいいのにとおもいます。」しかし、30代半ばの私ができなかったように、“もつれた糸をほどく”ような指導ができる先生は極めて少数でしょう。至難な外科手術を成功させる医師の希少さに例えられます。

中学生は、人生を15年程度しか経験していませんので、“**楽が通用できると思いたい**”段階です。そのような人間に、しんどい道を勧めることができるのは**信頼できる存在**でなければなりません。自分を極めようと日々努力している“先輩”が、**わざわざ他人様の子供さんのことを観察して、考察して、適切なタイミングで関りをもつ**という、自分の人生を次世代のためにささげる行為が必要になるのです。これは、『慈愛』です。

私が30代後半にしていたことは、振り返れば特別なことでした。

その時期は、兵庫医大の学生として、真摯に学問に向き合い、イジメにあっても休み毎にタイに行き、瞑想修行で精神の安定と理解を深めていってました。加古川北・高砂南に進学した卒業生も、現役国公立合格を実現したほど**精神的な影響**があったようです。

対面指導せずに、システムと教材でそれを表現しようとしてきましたが、**想像を超える労力の割には、一部にしか理解されていない現実をそろそろ受け止める時期**と判断しております。

**7月実力テストで、神吉中学中3生257名中で、1位・2位・5位がいくせい塾でした。**

この状況でも地域に認知されていないことをどのように受けとめるか、もう1か月考えさせていただきます。

オーナーの考えとして、新たな指導体制で再建を目指す考えは今のところありません。

（オーナー・医師 永井）

# Shimizu 塾長の 現場の声



Zoom 活用法は、それぞれに上達しています。  
現状に満足することなく、更に集中力を高め活用法を工夫し続ける向上心が大切です。

今回は、Live 参加のメリットについて考察します。

## 【メリット】

- いくせい教材を自分のペースでどしどし活用できるので、総学習量を効率よく増やせる
- 学習に集中するためだけに整備された快適な教室環境で、適度な緊張感もある
- 前向きに頑張っている塾生から、良い刺激を受けられる
- 非日常空間で、自分に厳しくしやすい
- スタッフからのダイレクトなサポートが、浸透しやすい etc.

Live と Zoom のメリットをできるだけ活かし、やる気の創造・総学習量の増加・学習方法の上達等  
いかにして、成績を上げるかをよく考えて選択して下さい。

## 中3 2学期こそ、真の勝負時！

5 教科既習全範囲基礎知識の整理・実践演習・過去問模試・時間配分等の攻略法解説…、  
“これでもか！”というくらいに打ち込んだ夏期講習でした。

それでも成果を実感できた人とそうでない人に、二分される現実が待っていました。

成功した人は、これからも **油断・過信**することなく、第一志望校合格まで**日々淡々とやり続ける意志力（体力）と安定した実践力**が必要です。

今回成功しなかった人は、**足りなかったことを一緒に反省**し、実りの秋に活かせるようにサポートします。まだ間に合います！

まずは、カウンセリングで気づいたテーマを確実に実践していくことです。

**凹んでいる暇はありません。**

**止まっている時間ももったいないです。**

**自ら決めた目標に対して、進むしかありませんね。**

できるだけ進みやすい知恵を、オールスタッフで伝えていきたいと思ひます。



## 成功した人

- 基礎知識の価値を知り、地道に基礎を強固にしようとする**強い意志力と体力**があった
- 脱丸暗記、真の理解を求め**丁寧な直し重視で繰り返しを強化**していた
- 講習テストより気づいた弱点に対して、**演習量を増加**し克服しようとした
- 夏期講習で習得した学習方法や**本番の発揮力**を、素直に実践できた etc.

## 今回は成功しなかった人

- 長時間&大量に学習した自身への自己満足・過信があった
- 曖昧なまま（だいたいできる）、次に進んでいた
- 手の届く（正解すべき）問題と正解できなくてもよい問題の区別が曖昧（欲が出た）
- お盆休み以降、前半のような集中力を維持し難かった  
（生活リズムの乱れ？ 心身疲労が残っていた）

### 改善プランとして…

- 学習計画の価値を知る（作戦や優先順位を考える時間を毎日確保する）
- 速く正確に解く基礎トレーニングをより強化し継続する（速読・計算・思考…）
- 効率良い得点力の上げ方を追究する（解る問題で確実に正解する／加点方式）
- 規則正しい生活リズムで、体力&気力創造の価値を理解する

解ること・やったことが、本番で正解できる力に鍛えていくと結果につながります。  
やはり、“量”の増加と“繰り返し”の徹底・心身の強さにまとめられるでしょうか。

それぞれの状況に応じて、あと数回の実力テストで徐々に正解率UPしている  
未来を信じ、コツコツやり続けるしかありません。（テスト毎に分析面談を実施）  
すぐに成果が出なくても、やり続けていると3か月後には成果を実感できると、  
よく言われています。

中間テストは、高得点をねらいやすくなります。  
内申を意識し、やるべきことを安定してやり続けられるよう今からの準備が大切です。  
実力テストと定期テストの傾向と対策の差をよく理解し、それぞれの分析と計画を優先して  
サポートさせていただきます。

## 中2 計画性を確立し、自分を乗り越える

Zoom 利用率が高く、毎回 2/3 の塾生がリモートです。  
成果を心配しましたが、塾生の学校平均点差は下記のように、徐々に上昇傾向です。  
4月実力→学校平均+17 1学期中間→+24 1学期期末→+16 9月実力→+27  
9月実力テストでは、4月実力に比べ+10点UPの成果が認められています。（油断大敵！）  
さて、ここからです！

具体的な現状として、結果の出ている人は、自ら湧き出す目標が明確で実践も伴っています。  
やる気は出てきたけれど、なかなか安定継続して実践できない人・やる気の不安定な人も  
います。

2学期は、後者2グループの実践サポートを重視したいと考えています。  
直前に急に詰め込んだり・良かった次は油断したり…と、自立への自覚が十分ではなく  
まだ高校受験を、近未来のこととして捉え切れていない一面があります。

事あるごとに、入試問題に触れる機会を増やしていきます。

受験や進路についての問いかけを増やし、学年全体に良い刺激になる環境（活性化）を創造したい所存です。

全員に言えることは、自分の目標に対してゴールから逆算した計画を熟考→作成し、決めたことはやる！と、**毎日毎日自分を乗り越える鍛錬を続ける**姿勢を応援します。

長時間学習力は、中2秋頃から始め、入試までずっと鍛え続ける必要があります。  
OS live 参加は、中3受験生の良い影響も受けやすくなっています。  
**来年の自身に出会う気持ちで考えて取り組める**よう、カウンセリングも充実させて参ります。

## 中1 二学期実力テスト分析より

まだ幼い？ **1学期不振だった人たちは健闘**しました。  
逆に好成績だった人たちは、**油断や疲れ**があったようです。学年としては、現状維持でした。  
振るわなかった人たちは、やはり**ミス**が多いです。  
中間テストでは全員限りなくミスゼロに近づくよう、**自ら湧き出す**目標の明確化・学習方法上達も優先サポート項目です。

（減点のワースト3）

- 基礎計算ミス・符号ミス
- スペルミス・漢字ミス・曖昧暗記
- 問題読み違い・答え方ミス

です。



もう小学生のときのように、**家庭学習なしに高得点を獲得することは難しく**なっています。  
ここから、**家庭での学習習慣により成績の差が生じます**。  
2学期は、「**毎日 決めた時間に学習する**」を共有のテーマにしたいと思います。（30分以上）  
1日ものすごく勉強するよりも、**毎日適量をやり続ける**方が、総学習量は必ず増えます。  
並行して、**繰り返し易い書き込みメモ**や**自分の言葉で整理するスキルUP**をサポートします。

上記減点を失くすために…（**毎日の積み重ねが何より効果的**です）

- ・ **毎日** 1題でも基礎計算トレーニングをする
- ・ 英単，漢字，理社基礎用語を1日各3個以上暗記する（声を出そう！）
- ・ 日頃から“読む”機会を増やす（読書・新聞・インターネット検索等）

**効率的暗記法**として…（**毎日適量を継続**すると効果が望めます）

- ① 暗記項目をよく見て、一旦脳の記憶に留める
- ② 声に出して読む・よく目につくところに貼る・文字の色や大きさ等で印象付ける…  
くり返し書く等、**記憶に残りやすい自分に合ったやり方を工夫**する

その前に「**理解したい&覚えたい!**」という**自身の意思**が土台になります。  
何のために覚えるのか・勉強するのか…などもよく問いかけて、自ら気付くカウンセリングを実施したいと考えています。

## 理系科目の苦手意識が強かったが、徐々に克服し始めた症例 中1準備コースから入塾 理解力が高く学習法上達がテーマだった

(学年) 中学2年 (将来の夢) 考え中 (志望校) 加古川西高校?  
部活疲れや理系不振が学習意欲を停滞させていた時期があった

テスト	国語	社会	数学	理科	英語	5計
1学期中間	+15	+10	+0	-5	+20	+40
1学期期末	+15	+15	+0	+20	+25	+75
2学期実力	+5	-5	+5	+0	+20	+40
2学期中間	+10	+5	-5	+5	+15	+30
2学期期末	+10	+15	-10	-10	+15	+20
3学期実力	+5	+5	+5	+0	+15	+30
3学期期末	+15	+25	+0	+0	+10	+50
1学期実力	+10	+10	-10	+5	+5	+20
1学期中間	+5	+10	+0	-5	+10	+20
1学期期末	+15	+15	-5	+10	+15	+50
2学期実力	+15	+20	+15	+10	+10	+70

※学校平均点差は5点単位

### ① 数学、ここからは得意科目へ

〔原因〕小学生の時から、算数文章問題が余り好きではなかった。

真面目な学習姿勢で理解できているはずだが、テスト本番になるとミスが多発した。本番の緊張と**繰り返し不足**によるものと分析。

一通り答え合わせ→正解記入止まりで、“わかる”と“できる”の違いに気づいていなかった。(わかる問題は、テスト本番でもできると思っていた)

**量の増加&繰り返し強化**の必要性を実感しつつも、**苦手意識**や**学習意欲停滞**に伴いなかなか本気になり難かった。

〔対策〕2年生になり、高校受験も意識するようになってきましたね。

現状打破するに当たり、「**数学に自信を着けられれば、学習全体に自信が持てるようになり、学習意欲向上に繋がる。**」と根気強くサポートしました。

- 毎日数学から学習を始める
- 間違えた問題は、3回繰り返す

を安定して自ら実践できるようになった後、成績UP（ミス減少）に繋がりました。  
上がると油断が生じがちですが、自身を奮い立たせて、入試までずっと数学最優先で  
学習し続けることが、高校受験成功に繋がると確信しています。

## ② 理科、正解率を上げるコツを掴みかけてきた

〔原因〕 もともと興味関心の少ない教科。

基本（教科書太字）と応用（計算）の区別をあまりせず、一通り1回学習で形式的に終えていた。

〔対策〕 まず、教科書太字を自分の言葉で説明できるレベルまで理解&暗記することを勧めました。

次に、計算問題の公式1回で解ける問題に慣れる（公式体得）段階です。

そして、「そこまでを確実に正解できることをよし!」としました。

全てなんとなく解るよりも、確実に理解&暗記した問題に絞って正解できるレベルに  
仕上げる方が、合計点が増えることを確認し合いました。

興味関心を増すために、わかりやすい動画活用も勧めています。

## ③ 得意の英語、蓄えも減ってきた…

〔原因〕 小学生の時に英語を習っており、得意科目からのスタート。

既習範囲増加に伴い、英語力の蓄えも減ってきた。

リスニングや長文正解率は高いが、単語連語構文（文法理解）曖昧が増えている。

〔対策〕 英語の学習量増加と学習方法を上達させることがお勧めです。

- ・音読習慣
- ・学習量の増加
- ・受験知識書き込みメモの習慣化（連語整理・語順のルール等）

英語も数理のように重点科目として、繰り返し学習を上達させましょう。

平均+20点以上で安定する2学期を共に目指したいと思います。また、

コミュニケーションツールとして会話・音楽・映画なども楽しめるといいですね。

## ◎ アドバイス

粘り強く頑張って、よくここまで来られたと思います。

何度も上手くいかず、お互いによく凹みましたね。

それでも諦めないで、信じてやり続けた実績が結果に繋がったと思います。

これだけ成果を出せた自身に誇りを持って、色々なことにも同様な踏ん張りを活かしてもらいたいです。

とは言え、油断してしまったり・2学期以降の難易度でところが折れてしまったりすることがあるかもしれません。

高校受験という上り坂は、徐々に徐々に急になっていきます。

その傾きに耐えうる強さ（逞しさ）も育てていく必要があります。

部活動にも力を入れていますので、両立することにより鍛えられていくと思います。

人間的にも一回り成長することが、加古川西高レベルの学力養成に大きく影響すると考えています。

# 学力アップ memo VIII. 飛躍

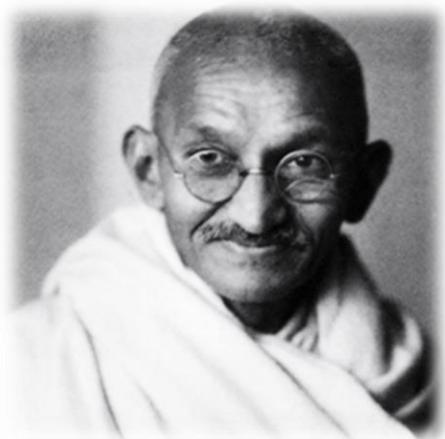
タイトル	本文
① 脱！責任転嫁	問題解決の近道  自分の問題を他者の責任にしていない
② 自己責任	精神と肉体の維持  自分の責任で寿命を全うさせている
③ 自己管理	健全生活の安定・維持  初期変化の兆項をチェックしている
④ 問題意識	成長し続ける原動力  いつか解りたいと疑問を持ち続けている
⑤ 自立訓練	自分でできそうなこと  他者に依存せず行動に移している
⑥ 未来像	やりがい・特性・適正  所得も含め職業を考えている
⑦ 入試情報	日程/受験者数/出題形式  人の噂話に流されず自ら調べている
⑧ 合格路線	前年度データを活用  学校百人換算順位を把握している
⑨ 内申書	入試前のアドバンテージ  合格に必要な合計点を把握している
⑩ 傾聴力	賢明な先生や先輩  アドバイスを素直に受け入れている
⑪ ライバル設定	身近にいる目標  前向きに努力する意欲が生まれている
⑫ 合理的思考	高確率で結果を創出  科学的根拠に従った発想もできる
⑬ 問題解決能力	論理的な思考・行動  解決の道筋を冷静に考えている
⑭ 基本重視	現役国公立合格の発想  教科書の範囲は全て理解している
⑮ 苦手克服	乗り越えたい難問  逃げずに計画的に攻略している
⑯ 自立型個別学習	3stage 方式を習得後  自分流で達成テストを合格できる
⑰ スピードトレーニング	達成テストの合格感覚  反復訓練で自信を創造している
⑱ メン・トレ	精神強化の鍛錬  緊張に向き合い慣れるように取り組んでいる
⑲ 自信	安定した精神状態  過大過小なく等身大の安心感がある
⑳ 軌道修正	精神安定のルール  生活の乱れは速やかに修正している
㉑ 教養 BD	関心ある分野の探索  毎月1番組以上視聴している
㉒ 外国語	現実生活で活用  業務レベルを目標にしている
㉓ 留学	学力が必要条件  表現の必要性に気が付いている
㉔ 自己投資	学業に必要な資金  自分の可能性に出し惜しみしていない

※学力アップ memo は、永井医師の自らの医大生経験によるオリジナル指導マニュアルです

# 10月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人(国籍)	名言
5(月)～ 10(土)	アンネ・フランク (ドイツ)	薬を 10錠飲むよりも、こころから笑った方が ずっと効果があるはず
12(月)～ 17(土)	吉田松陰 (日本)	夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし 計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし 故に、夢なき者に成功なし
19(月)～ 24(土)	マザー・テレサ (インド)	思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから 言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから 行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから 習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから 性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから
26(月)～ 31(土)	ガンディー (インド)	明日死ぬかのように生きよ 永遠に生きるかのように学べ



# Kanki 事務長の 新作教材

## 兵庫県入試 2022 年度 理科 I-2 『筋肉の働きと力』

2022 年度の理科は、2 年ぶりに平均点が 40 点台（41.4 点）に下がりました。  
平均点が低い分、理科で高得点がとれた生徒は、志望校合格に有利となったことと思います。

なぜ、今回は平均点が下がったのか…？

正答率によるマッピングを見ると、**最初の大問の半ばから難しい問題が含まれていたことに原因**があると思われます。

構成上、理科の最初の方の問題は『生物』分野から入ることが多いです。  
『生物』の分野は、基本的には暗記で得点がとれる問題がほとんどです。  
特に定期テストでは、丸暗記すれば高得点が目指せます。

しかし、今年の入試では生物の問題に「てこ」の概念が入ってきました。

「てこ」は、『物理』分野で学習します。

**分野を超えた問題範囲により、「てこ」が入った問題で急激に正答率が落ちました。**

(1) 64.5%、(2)① 56.4%、② 6.5%、(3) 11.4% です。

(2)から計算関連の問題になり、序盤で時間があるため考えてテスト時間を減らしてしまった可能性は大きくあります。

(3)は、基本ワークの要点にそのまま載っている問題で、しっかり読めば難しくはありません。  
しかし、**前問でパニックになってしまったことで間違えた**のか、正答率は下がっていました。

焦りは、後半の問題解答にも響いてきます。

前から順番に解いたとき、最初の方に難題があると、時間がある分じっくり考えてしまって、最後の方に時間不足からパニックに陥ることがあります。

大問の1番で躓いてしまうと、メンタルトレーニングで落ち着きを取り戻せなければ、平均点程度の得点しかとれなくなるでしょう。

全く焦らないことは難しいと思いますが、テストの途中で精神を落ち着かせる訓練として自分と向き合っていくことは、普段の学習や学校のテスト時間でも必要になってくるのではないのでしょうか。

学校のテストは、回数が限られています。

**1回1回のテストは、全て入試に向けた“テストの受け方”のトレーニングをする機会**です。  
1回でも無駄にしないよう、反省したことや試したいことを実践する場として活用するようにしてもらいたいと思います。



# いくせいオリジナル教材 <9月作成分>

より効率的に学習できるように大幅に改定しています

学年	科目	種別	タイトル	作成者	改定率
1年	数学	Stage1,2	平面空間図形 B	永井	★★★★★
1年	数学	Stage1,2	資料の整理 C	永井	★★★★★
2年	数学	Stage1,2	確率 C	永井	★★★★★
2年	数学	Stage1,2	確率 B	永井	★★★★★
3年	数学	Stage1,2	三平方の定理 C	永井	★★★★★
3年	数学	Stage1,2	三平方の定理 B	永井	★★★★★
全	国語	速読	デジタル教科書 私のペースで	永井	★★★★★
全	国語	速読	先生の現場 じっくり知って	永井	★★★★★
全	国語	速読	日本上陸 中国 EV「BYD」の正体	永井	★★★★★

## 塾生募集!!

- ① 自己責任・自己管理・自己実現をサポートします
- ② 勉強のやり方・成績の上げ方を説明指導します
- ③ 週 7.5 時間の集中で、必ず伸びるシステムです



## お友達をご紹介下さい!

感謝の気持ちをこめて、ポイントを進呈させて下さい  
キャンペーン中は入会金が無料。  
紹介されたご家庭もお得です

※ポイントは講習費に充当されます

	ポイント加算
入塾説明終了後	500 ポイント
体験終了後	更に 500 ポイント
入塾後	更に <b>9000</b> ポイント